

ロゴデザイン：後藤章

公益財団法人武蔵野市福祉公社

武蔵野市福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和55年に設立した在宅サービス提供機関です。誌名「羅針盤」は、ご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を示したものです。

誌面より

- 令和3年度決算・事業報告 ……P1
- NEWリーダー紹介
- 生活支援員を募集します! ……P2
- 雨の日交流会
- 今年も高齢者総合センターにつばめが来訪
- 地域向け出前講座「フレイルを防ごう!」
- 新入職員の挑戦 ……P3
- お知らせ・リレーコラム ……P4

令和3年度決算・事業報告

単位：千円

コロナに翻弄される中、令和3年度も着実に事業を実施しました

6月10日に理事会、30日に評議員会が開催され、令和3年度決算・事業報告が承認されました。令和3年度も、依然として新型コロナウイルス感染症が収束しない状況の中、感染対策を徹底し、ご利用者の安心安全を確保して事業を実施しました。

職員やご利用者数名が罹患したほか、濃厚接触者認定や子の世話などで出勤できない職員が続出した時期もありましたが、調整・工夫し事業を継続しました。

令和3年度は福祉公社創業40周年に当たり、記念式典を実施しました。まん延防止等重点措置期間となったため会場の招待者を絞りオンライン配信を併用しましたが、結果的に多くの方に視聴していただくことができました。

コロナ禍で急増した生活困窮者自立相談支援事業に対応するため、三鷹サテライトオフィスを開設し、また、感染症対応レスキューヘルパー事業や自宅療養者支援事業を実施し、在宅でのコロナ患者を支えるなど、新たなニーズに迅速かつ積極的に対応しました。

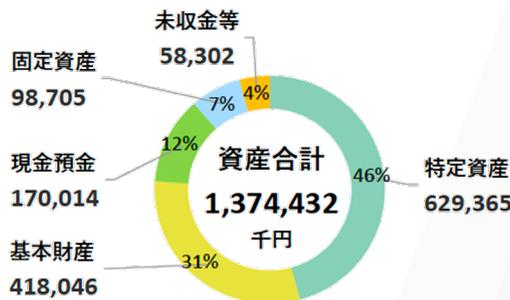
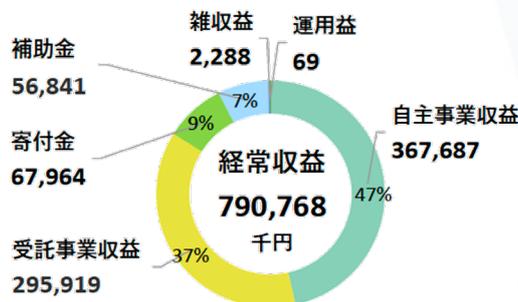
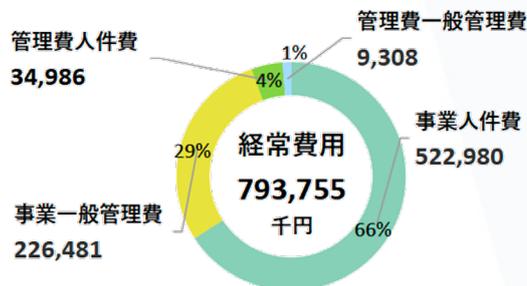
新卒者が入職しました

新たな福祉介護人材を確保育成するため、令和4年度は大学等の新卒者の採用を実施しました。福祉資格取得の支援など人材育成計画に沿って、大切にしっかり育てていきます。

寄附金をいただきました

財政状況については、令和2年度同様、コロナ禍の影響により多くの事業でマイナスとなりましたが、ご利用者から多額の寄附金をいただきました。これからもご利用者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、事業に邁進します。

(総務課 新谷)



新評議員紹介

宮原隆雄評議員が6月末の任期満了をもって退任されました。平成30年度から4年間福祉公社の評議員を務めてくださいました。宮原評議員、ありがとうございました。後任には評議員会で谷口勝哉氏が選任されました。谷口勝哉評議員は、公益社団法人東京都武蔵野市歯科医師会の副会長で、境南町で谷口歯科クリニックを開院されています。谷口評議員、どうぞよろしくお願いたします。



NEW リーダー紹介

この春から各部署で新しいリーダーが活躍しています。ご挨拶とあわせてオフタイムの過ごし方をご紹介します。



高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター



センター長 藤原祥央

4月からセンター長に就任いたしました。今後も、福祉総合相談窓口としての機能に加え、皆様が安心して生活できる地域づくりの一助となれるよう日々励んでまいります。

夫婦共働きの我が家。妻が仕事の休日は私が料理当番です。子どもからの「おいしい」の一言欲しさに毎週新しい料理にチャレンジしています。

これまで作った料理は数百種類。料理アプリでレシピを見ながら作れば失敗することもあります。とても便利な料理アプリですが、難点は（料理アプリに）頼りすぎるあまり、作りなれた料理でも目分量で料理を作ることができません。キッチンスケール・タイマー、軽量カップ・スプーンが欠かせません。「親父の味」完成にはまだまだ時間がかかりそうです。

＼ 専門員と連携して活動します！ /



生活支援員を募集します！

地域福祉権利擁護事業の生活支援員募集のお知らせです。

認知症や知的・精神障害などにより判断能力が低下した方の自己決定をサポートし、地域で安心して生活を送れるようにするお仕事です。実際に自宅を訪問し、福祉サービスの利用援助や書類の整理等をご本人と一緒にいきます。子育て中の方、主婦（夫）の方、老若男女問わず興味のある方は是非ご応募ください！

（最初に事業説明会にご参加いただきます。）

*説明会終了後、選考により生活支援員候補となった方は、10月に開催される「令和4年度地域福祉権利擁護事業養成講習」を受講していただき、面接等の試験を経て生活支援員として登録されます。

権利擁護センター



センター長 高橋大輔

4月より権利擁護センター長に就任いたしました。「住み慣れたところで一生を」という公社理念を今後でも実現できるよう、これまでの経験を活かしながら精進いたします。

長女誕生以降、継続していることに就寝前の「お話」があります。その日の出来事などをクイズを交えて話をするのが定例です。先日、雨の日に道路上でミミズをよく見かけました。長女には「雨の日にミミズが道路の上に出てくるのは何故でしょう」といった具合に話をします。「雨の日に仲間と喧嘩するから？」と面白い回答をしてくれるので、言いようのない満足感があります。「話が面白くない」と不評の日もありますが、「もうやめてくれ」と言われたい限り継続したいと思っています。



北町高齢者センター コミュニティケアサロン

主査 柳野聡

この度、4月に高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センターから北町高齢者センターに異動になりました柳野聡と申します。皆様に助けていただきながら、楽しく充実した日々を送っています。

私のストレス解消法は、ミニトマトやパプリカを育てたり、熱帯魚とおしゃべりをしたりすることです。彼らは愚痴も黙って聞いてくれます…笑。休日は、ロードワークで汗をかいてからの一杯のビールが最高の楽しみです。

応募資格

 *面接による選考があります。

- ・武蔵野市民で、概ね65歳未満の方
- ・養成講習（10月開催）の全課程を受講できる方
- ・高齢者や障害者に対する福祉、地域活動に熱意のある方
- ・健脚な方（市内全域自転車移動が可能の方）

説明会

 *要事前申込

- ① 8月18日（木）13時30分～15時
 - ② 8月24日（水）10時30分～12時
- （上記いずれかにご参加ください）

場所：武蔵野市福祉公社1階会議室

申込：権利擁護センター ☎0422-27-5070
担当：小山(こやま)



今年も高齢者総合センターに つばめが来訪



雨の日交流会

～笑顔溢れる梅雨のひと時～

梅雨入りが発表され連日ぐずついた
天気が続くなか、元気いっぱいな子ども
たちと雨の日の交流会を開催しました。
(オンラインにて)

ピアノの演奏に合わせて、「かえる
のうたが〜♪」とリズムに乗って踊る
子どもたちがとてもかわいらしく、梅
雨のどんよりした気持ちを吹き飛ばし
てくれました。フロアの紫陽花、雫や
傘の飾りも雰囲気盛り上げ、ご利用
者も童心に戻り、雨の日を楽しむ素敵
な交流会となりました。(北町高齢者セ
ンターコミュニティケアサロン 村上)



お世話になります♪

生まれました



↑ ヒナたちが大きくなって、お家が狭い



← 巣立ち遅れて
ひとりぼっちの1羽
(翌日無事巣立ちました)

(高齢者総合センター 管理・社会活動センター 庄山)

地域向け出前講座 「フレイルを防ごう!」



6月10日に、緑町の老人クラブの依頼により出張講座を開催しました。フレイル予防講座として、住宅改修・福祉用具相談支援センターの原理学療法士による講話の後、アップテンポな音楽に合わせて体操を行いました。36名の参加者の皆様には、心も体も軽やかになっていただきました。

講座で使用した体操動画は、武蔵野市が独自に作った「フレイル予防体操プログラム」です。市のホームページに掲載されていますので、ご自宅でお試しされてはいかがでしょうか。(高齢者総合センター在宅介護・地域包括支援センター 長尾)

新入職員 の 挑戦



▲ご利用者と一緒に笑顔で撮影。

6月は“外出した気分を味わえる企画”として、「あやめカフェ」と題したイベントを1週間に渡って行いました。

ある日のカフェでは、長野県出身の新入職員の澤田が、故郷の善光寺を案内しました。善光寺クイズや俳句を織り交ぜた興味深い話に、ご利用者の方々も引き込まれていました。ご利用者のT様によると「いつ抜け出そうかと思っていたけど、いつの間にか夢中になったわ。グーだったわよ」。初めての行事運営でしたが、努力をご利用者に認められて、また一歩成長した新入職員でした。(高齢者総合センターデイサービスセンター 中村)



権利擁護センターより

講座



● 老いじたくの基礎知識

7月25日(月) 10時30分から12時00分
@ 福祉公社1階会議室

● エンディングノート講座

8月5日(金) 13時30分から15時00分
@ 福祉公社1階会議室

相談



◆ 法律相談 (高齢者にかかる一般法律相談)

毎月第4水曜日 (今回は7月27日 午後/予約制)

8月の成年後見関連の
法律相談はお休みします



【問合せ・申込み】 権利擁護センター ☎ 0422-27-5070

『みんなで話そう 認知症』

認知症になっても大丈夫! 自分らしい生活を続けるために

【日時】 令和4年7月22日(金)

13時30分～15時00分 (13時15分受付開始)

【場所】 高齢者総合センター 3階講義室

【定員】 15名 (申込制)

【講師】 菅 朋江氏 (公益財団法人認知症予防財団)

【申込】 事前にお電話にてお申込みください。

【問合せ・申込み】 高齢者総合センター 在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974



職員リレーコラム

小さい頃の夢

権利擁護センター 松本 杏奈

先日、部屋を整理していた時のこと。小学生の自分が書いた「シャチノート」が出てきた。私は小学生の頃、シャチのトレーナーになりたかった。家族旅行で行った某水族館のシャチのショーを観て、自分もシャチと泳ぎたいと思ったからだ。それからは夢中になって、図書館でひたすらシャチの生態について調べ、ノートにまとめた。しかし私は水中で目を開けることができなかった。これではトレーナーになれないと落胆し、夢を諦めた。

だが、小学5年生でチャンスが訪れた。某水族館でイルカショーを観た時のことである。ショーの終盤でイルカのトレーナーが「誰かイルカのショーに出てみたい人!」と

呼び掛けたのだ。私は勢いよく手をあげた。結果、ショーに出る人として選ばれた。私はイルカにジャンプのサインを行い、最後にエサをあげるという役割を担った。実際には緊張でサインの動作を間違えないよう焦っていたため、ショーの記憶はほとんどない。しかし、私はイルカと触れ合えたので、とても満足した。

成人してからはファンダイビングのライセンスも取得したが、残念ながら機会に恵まれず海に潜れていない。いつかライセンスを活かしてイルカやシャチと泳ぎたい。



今回は 高齢者総合センター管理・社会活動センター 小林 彩香

福祉公社 各部署のご案内



< ホームページ >

◇ 武蔵野市福祉公社 <https://www.fukushikosha.jp>

◇ 武蔵野市地域包括ケア人材育成センター
<https://www.m-machigurumi.jp>

◇ ホームヘルプセンター武蔵野
<https://help-musashino.jp>

営業時間 8時30分から17時15分 (すべて共通)

武蔵野市福祉公社 本部

武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

総務課 ☎ 0422-23-1165
権利擁護センター ☎ 0422-27-5070
成年後見利用支援センター ☎ 0422-27-1238
生活自立支援センター (三鷹サテライト) ☎ 0422-66-2801
ケアプランセンター ☎ 0422-27-5076
ホームヘルプセンター武蔵野 ☎ 0422-23-2611
地域包括ケア人材育成センター ☎ 0422-20-3741

武蔵野市立北町高齢者センター 武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

コミュニティケアサロン ☎ 0422-54-5300
子育てひろば・みずきっこ ☎ 0422-38-5150

武蔵野市立高齢者総合センター 武蔵野市緑町2-4-1

管理・社会活動センター ☎ 0422-51-1975
在宅介護・地域包括支援センター ☎ 0422-51-1974
住宅改修・福祉用具相談支援センター ☎ 0422-51-1974
デイサービスセンター ☎ 0422-51-2933

広報委員会

編集後記

梅雨が明け、木々も生き茂る季節となりました。先日、暑かった日に、久しぶりにスイカを食べました。口に広がるみずみずしい甘みが夏の訪れを感じました。

外出が多い仕事のため、強い日差しや熱中症には気をつけたいと思います。(ホームヘルプセンター武蔵野 加藤)

